

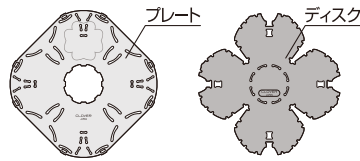
ちくちく ヨーヨープレート 〈クローバー〉 の使いかた

はじめに

※この説明書は、
〈クローバー-S〉〈クローバー-L〉共通です。
イラストは〈クローバー-L〉で説明しています。

ちくちくヨーヨープレート

<規格>	できあがりサイズ(目安)
<クローバー-S>	直径: 30 mm, 厚み: 15 mm
<クローバー-L>	直径: 45 mm, 厚み: 20 mm



ディスクは、凸面側(CLOVERの文字が見える側)が表です



おすすめの

薄地~普通地の

例. シーティング、プロード、キャン
オーガンジー、レース(目の粗)

<規格>	布の用尺
<クローバー-S>	約 14 cm 角
<クローバー-L>	約 18 cm 角

1 プレートの上に布とディスクを重ねます。

2 ディスクをプレートにしっかりとめこみます。

3 縫いしろを5~8mm残して切り抜きます。

4 縫いしろを折り返して指で押さえ、最初はディスク側から、図の(始)の位置に針を入れます。

あらかじめ糸端に大きめの玉結びをしておきます

縫いしろに隠れて見えませんが、ディスクの凹んだ部分に針を入れます。

長穴の右端に針を出して縫い始めます

5 プレート側へ針を引き出します。(1出) 次に、同じ長穴の左端に針を入れてディスク側へ引き抜きます。(2入)

この穴は縫いません

3出 2入 1出

次の長穴へ

プレート側を見ながら縫っていきます。

6 4 5 をくり返し、左回りに縫い進みます。

縫いしろをひと針ごとに指で押さえ直して縫います

ディスク側の縫い目は図のようになります

Lの場合 Sの場合

間違いやすいポイントです!

長穴の外側を縫わないように注意してください。 ※プレートがはずせなくなります。

7 最後は重ね縫いをします。縫い始めの長穴の右端に、玉結びに針が刺さらないように注意しながら針を出します。同じ穴の左端からディスク側へ針を出して縫い終わりです。(まだ玉止めはしません)

最初の長穴をもう一度縫います

8 縫い終わったら、糸を残して針をはずします。

ディスク側 プレート側

9 次に、針に新しい糸をつけ、2本取りで玉結びをして、内周の長穴を縫います。プレート側からディスク側へ針を出します。

10 左回りに一周縫い、最初の長穴を重ね縫いします。(玉結びに針が刺さらないよう注意します)

11 縫い終わったら糸を切り、針をはずします。(まだ玉止めはしません)

糸は長めに残して切ります

ディスク側 プレート側

12 プレートからディスクをはずします。

穴から押し出します

13 縫いしろの端を指でつまみ、ディスクから抜きとるようにはずします。

縫い目を持って斜め下へ引きます

14 縫いしろを下にして置き、内周の縫い始めと縫い終わりの糸端を両側へ引きます。

糸を左右に引きながら、中央を指で押し込みます

15 縫い目を強く引きしめたら、糸の両端をしっかりと2回結びます。

結んだら、余分な糸端を短く切ります

裏側にふくらみができます

〈使用上の注意〉

- ・高温により変形します
- ・長期間使用しない
- ・過度の力が本体に
- ・本品は柔軟な樹脂



おすすめの布

薄地～普通地のやわらかい布

例. シーチング、ブロード、キャンブリック、薄地サテン、オーガンジー、レース(目の細かいもの)、ちりめんなど

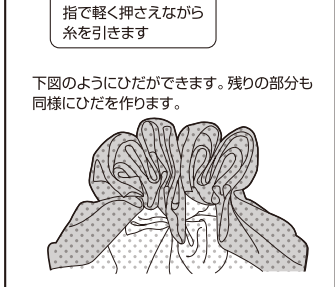
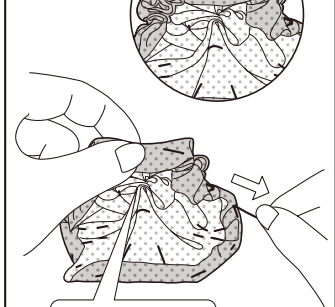
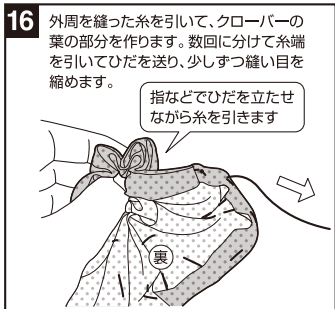
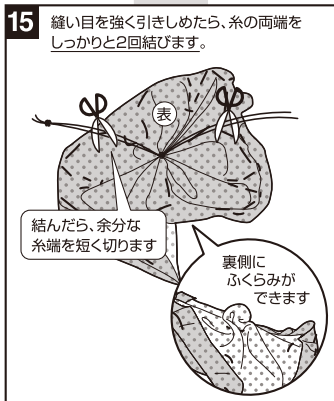
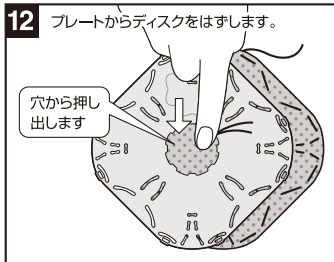


適さない布

中厚～厚地、硬い布、目の粗い布

例. デニム、キャンパス、フェルト、中厚～厚地ウール、コーデュロイ、パイル、ニット地、皮革及び合成皮革、コーティング加工布、レース(チュールなど目の粗いもの)など

<規格>	布の用尺	糸の長さ(外周)	糸の長さ(内周)
<クローバーS>	約14cm角	約100cm	約50cm
<クローバーL>	約18cm角	約120cm	約60cm



うまくできないときは…

- * 針が通りません。
 - ディスクはしっかりプレートにはめこまれていますか？(使いかた 2)を見て下さい)
- * 縫い終わって、プレートをはずそうとしたら、はずれません。
 - 長穴の外側を縫っていませんか？(使いかた 6)を見て下さい)
- * (縫い始めのとき) 縫えずに糸が通り抜けてしまいます。
 - 玉結びが小さすぎるか、布目が粗すぎる可能性があります。
- * (縫い終わって) 糸を引きしめようとしたら、縫い目が縮まりません。
 - 長穴の端(※下図)ぎりぎりに針を入れると、針先がすべて布を縫っていないことがあります。



- 途中で返し縫いしていませんか？
- 途中で糸が絡んでいませんか？
- 最初の玉結びを縫っていませんか？(使いかた 7, 10)を見て下さい)
- * 糸が切れてしまいました。
 - キルト糸などの丈夫な手縫い糸をご使用下さい。
 - 続けて作ると糸が傷むので、2～3個作るごとに糸は新しく替えて下さい。
- * できあがりのヨーヨーの中心の穴が大きくなってしまいます。
 - 厚い布を使うとひだに厚みがあるので、縫い縮めても中心の穴は小さくなりません。
- * できあがりの裏側に余分な糸が残らないようにしたい。
 - 内周を縫うときに(使いかた 9)、反対側(ディスク側)から縫い始めます。内周の糸端が両方も布の裏側に出るようにして下さい。

<使用上の注意>

- ・高温により変形しますので、アイロンなどのご使用はお避け下さい。
- ・長期間使用しない場合は、布地をセットしない状態で保管して下さい。
- ・過度の力が本体に加わると破損・変形の原因となりますので、厚地や硬い布地のご使用はお避け下さい。
- ・本品は柔軟な樹脂でできていますので、爪など硬いものによって傷つくことがあります。

クローバー株式会社
〒537-0025 大阪市東成区中道3-15-5
「お客様係」TEL. (06) 6978-2277

110902